

引用文献

- 青木則子. (2010). 保健師が捉える宿泊型産後ケア事業の意義とあり方 デルファイ法による調査. *保健医療科学*, 64 (2), 129-130.
- 青山廣子, 萩原玲子, & 丹波恵津子. (2010). 【産後早期退院と地域における母子の支援】 産後ケアセンターでの母子支援. *助産雑誌*, 64 (4), 313-319.
- 出石万希子, 高橋悟子, 松尾早枝子, 橋岡由奈子, 中井恭子, & 木村知子. (2014). b 病院の産後ケア入院の課題についての一考察 産後 4 ヶ月までの母親の育児サポート状況の調査結果から. *聖泉看護学研究*, 3, 67-73. Retrieved from http://www.seisen.ac.jp/gakubu/kango/kango_kenkyu
- 江守陽子, & 前原澄子. (1988). 東京都内における妊婦の分娩施設決定に関する一考察 特に助産所での分娩を希望する妊婦の特徴について. *千葉大学看護学部紀要*, (10), 1-11. Retrieved from http://mitizane.ll.chiba-u.jp/curator/bulletin/kango_kiyou.html
- 福島富士子. (2005). 少子化社会における妊娠・出産にかかわる政策提言に関する研究: 平成 16 年度厚生労働科学研究費補助金 政策科学推進研究事業報告書. Retrieved from <http://www.geocities.jp/dryanagisawahideaki/japanese/birth.pdf>
- 福島富士子. (2014a). 地域保健施策におけるソーシャル・キャピタルを活用した戦略と戦術: 母子保健—とくに産後から始まるソーシャルキャピタルの醸成. *日本公衆衛生学会総会抄録集*, 73, 154. Retrieved from <http://www.jsph.jp/>
- 福島富士子, & みついひろみ. (2014b). 第 1 章子を産み、育てていく自分へ. 福島富士子 (Ed.), *産後ケア—なぜ必要か 何ができるか* (p. 9). 東京: 岩波書店.
- 福島富士子, & みついひろみ. (2014c). 第 1 章子を産み、育てていく自分へ. 福島富士子 (Ed.), *産後ケア—なぜ必要か 何ができるか* (p.12). 東京: 岩波書店.
- 福島富士子. (2015). 【看護研究から政策をうみだすために】 政策につながる看護研究の実践 少子化社会における妊娠・出産・子育てにかかわる政策に向けた研究. *看護研究*, 48 (1), 43-51. Retrieved from <http://www.jsnr.jp/search/>
- 福澤雪子, & 山川裕子. (2006). 産後 1 ヶ月間の母親の対児愛着と精神状態. *川崎医療福祉学会誌*, 16 (1), 81-89. Retrieved from <http://www.kawasaki-m.ac.jp/soc/mw/journal/jp/>
- 萩原玲子. (2013). 【産後ケアの現状と今後の課題】 産後ケアセンター運営 課題とこれから. *助産師*, 67 (4), 10-15.

- 原田正文. (2006). II-3 母子を取り巻く環境—孤立化が進む中、子育て仲間を求める母親たち. *子育ての変貌と次世代育成支援：兵庫レポートにみる子育て現場と子ども虐待予防* (pp.142-148). 愛知: 名古屋大学出版会.
- 市川香織. (2014). 連携と協働による継続包括的日本型妊娠・出産・育児の支援と産後ケアを地域で実現する 産後ケアセンターのモデル事業から周産期支援を考える. *日本公衆衛生学会総会抄録集*, 73, 159. Retrieved from <http://www.jsph.jp/>
- 市川香織. (2015, 7). The Current State and View of Postpartum Care in Japan. Paper presented at *The ICM Asia Pacific Regional Conference 2015*. 173
- 一般社団法人日本産後ケア協会. (2015, November 1). *全国産後ケア施設一覧*. Retrieved from <http://sango-care.jp/house.html>
- 岩谷澄香, 北東陽恵, 若林紀子, 吉川多加子, & 成瀬悦子. (2001). 妊娠初期と産後5日目及び産後1ヵ月目の精神状態の関連性. *女性心身医学*, 6(1), 116-123.
- 助産師のための子ども虐待防止実践マニュアル作成委員・協力者. (2004). *助産師のための子ども虐待防止実践マニュアル*. 日本助産師会, 112
- 勝川由美, 坂梨薫, 臼井雅美, & 小林美咲. (2010). 【産後早期退院と地域における母子の支援】産褥入院の現状と入院期間短縮化の条件 全国調査の結果から. *助産雑誌*, 64(4), 302-306.
- 唐田順子. (2008). 病産院における子育てを見据えた産褥期の支援の実態と助産師の役割認識. *母性衛生*, 49(2), 357-365. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>
- 川島知子[児玉], 大澤絵里, 林友紗, 横山美江, 野口真貴子, 浜脇文子, & 福島富士子. (2013). 全国市町村を対象とした産後ケア事業に関する調査 (第2報) 宿泊型産後ケアセンター. *日本公衆衛生学会総会抄録集*, 72, 367. Retrieved from <http://www.jsph.jp/>
- 北田ひろ代. (2015). 産後ケアの概念分析. *日本母子看護学会誌*, 8(2), 1-8.
- 小堀由祈子. (2010). 【妊娠期から産後まで、地域でつなぐ母子の支援】世田谷区における「産後ケア事業」の取り組み 出産退院後のショートステイとデイケアで育児不安を軽減. *保健師ジャーナル*, 66(1), 14-19.
- 小松崎愛美, 齋藤泰子, 小山千秋, 青山廣子, 萩原玲子, 丹波恵津子, 谷口真理, . . . 宮里和子. (2014). 産後ケア事業の評価—利用時期別のケアニーズ—. *武蔵野大学看護学部紀要*, 8, 63-68.

- 厚生労働省. (2013a). 参考資料 7 後半: 健やか親子 21 最終評価報告書. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11908000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Boshihokenka/0000034791.pdf>
- 厚生労働省. (2013b). 乳児家庭全戸訪問事業の実施状況. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000075229.pdf>
- 厚生労働省. (2014a). 平成 26 年人口動態統計月報年計 (概数) の概況. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/nengai14/dl/gaikyou26.pdf>
- 厚生労働省. (2014b). 事業所調査結果概要: 平成 26 年度雇用均等基本調査. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/71-26r-07.pdf>
- 厚生労働省. (2014c). 第 2 章発生予防: 子ども虐待対応の手引き. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kodomo/dv12/02.html>
- 厚生労働省. (2015a). 平成 26 年度福祉行政報告例.
Retrieved from http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/gyousei/14/dl/kekka_gaikyo.pdf
- 厚生労働省. (2015b). 子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について (第 11 次報告).
Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000099959.pdf>
- 厚生労働省. (2015c). 母子保健課関係: 全国児童福祉主管課長会議. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000078220.pdf>
- 厚生労働省. (2015d). 母子保健課関係: 全国児童福祉主管課長会議. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000078220.pdf>
- 厚生労働省, 雇用均等・児童家庭局. (2014). 説明資料, vi 母子保健課関係: 全国児童福祉主管課長会議. Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-11901000-Koyoukintoujidoukateikyoku-Soumuka/0000038683.pdf>
- 厚生労働省雇用均等・児童家庭局. (2015). 「子育て世代包括支援センター」と利用者支援事業等の関係等について. Retrieved from <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/administer/office/pdf/s41-2.pdf>
- 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課. (2015, 11). 「最近の母子保健を取り巻く状況」

資料, 関東甲信越地区母子保健事業研修会, 栃木県, 一般社団法人日本家族計画協会,
宇都宮

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課. (2016). 妊娠・出産包括支援事業の拡充について: 平成 28 年度母子保健対策関係予算概算要求の概要. Retrieved from <http://www.nanbyo.jp/news2/2016yosangaisan/bosihokenka.pdf>

久世恵美子, 秦久美子, & 中塚幹也. (2015). 産後 1 ヶ月の母親の「育児上のネガティブな出来事」の実態と背景因子 (第 1 報) 「育児上のネガティブな出来事」の体験. *母性衛生*, 56 (2), 338-348. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>

前原邦江, 森恵美, 坂上明子, 岩田裕子, 前川智子, 小澤治美, . . . 青木恭子. (2014). 高年初産の母親の産後 1 ヶ月間におけるソーシャルサポートの体験. *母性衛生*, 55 (2), 369-377. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>

益邑千草. (2013). 母子保健活動における継続的支援と母子保健情報の活用に関する研究 (1): 妊娠届出時の情報把握に関する研究. *日本子ども家庭総合研究所紀要*, 49, 45-58. Retrieved from <http://www.aiiku.or.jp/index.htm>

水野祥子, 坂梨 薫, 勝川 由美, 臼井 雅美, & 鍋田 美咲. (2014). 産後早期支援における妊婦の予定と乳児をもつ母親の実態. *関東学院大学看護学会誌*, 1 (1), 33-39. Retrieved from <https://library.kanto-gakuin.ac.jp/e-Lib/topmnu.do>

望月由妃子, 田中笑子, 篠原亮次, 杉澤悠圭, 富崎悦子, 渡辺多恵子, . . . 安梅勅江. (2014). 養育者の育児不安および育児環境と虐待との関連 保育園における研究. *日本公衆衛生雑誌*, 61 (6), 263-274. Retrieved from <http://www.jsph.jp/>

文部科学省. (2015a). 調査結果の概要 (高等教育機関): 学校基本調査. Retrieved from http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2015/12/25/1365622_3_1.pdf

文部科学省. (2015b). 平成 27 年度学校基本調査 (確定値) について: 学校基本調査. Retrieved from http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2016/01/18/1365622_1_1.pdf, 12.

中板育美, & 佐野信也. (2012). 産後の母親のうつ傾向を予測する妊娠期要因に関する研究 子ども虐待防止の視点から. *小児保健研究*, 71 (5), 737-747.

中野仁雄. (1994). 妊産婦の精神面支援とその効果に関する研究: 平成 6 年度厚生省心身障害研究「妊産婦をとりまく諸要因と母子の健康に関する研究」. Retrieved from

<https://www.niph.go.jp/wadai/mhlw/1994/h060303.pdf>

中谷勝哉, & 山本クニ子. (2005). 育児関連ストレスと妊娠前の母親の経験・知識. *発達研究*, 19, 151–163. Retrieved from <http://www.coder.or.jp/hdr/index.html>

内閣府.(2012). *子ども・子育て支援法* (p.3). Retrieved from <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/law/kodomo3houan/pdf/shien-h.pdf>

内閣府.(2013). *少子化危機突破のための緊急対策*. Retrieved from <http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/meeting/measures/shidai13/pdf/s2.pdf>

内閣府子ども・子育て本部統括官, 文部科学省初等中等教育局長, 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長. (2015). *利用者支援事業ガイドラインについて* (1章). Retrieved from <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000103066.pdf>

National Institute for Health and Care Excellence [NICE]. (2014). *Antenatal and postnatal mental health: clinical management and service guidance* (SIBN: 978-1-4731-0875-2). Retrieved from <https://www.nice.org.uk/guidance/cg192>

日本助産師会. (2011). *助産所開業マニュアル*. 日本助産師会出版, 115

西里真澄, 高橋淳美, 橋本扶美子, & 杉原和子. (2014). 母親へのレスパイト型産後ケアのニーズ調査において肯定的な回答が得られなかった記述の内容分析. *母性衛生*, 55(3), 180. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>

Nova Scotia Department of Health. (2003). *Healthy Babies, Healthy Families: Postpartum & Postnatal Guidelines*. p. 31. Retrieved from <http://novascotia.ca/dhw/healthy-development/documents/Healthy-Babies-Healthy-Families-Postpartum-and-Postnatal-Guidelines.pdf>,

坂梨薫, 臼井雅美, 勝川由美, & 鍋田美咲. (2010). わが国における産後ケア施設のニーズの検討 乳児をもつ母親と妊婦の調査から. *母性衛生*, 51(3), 224. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>

坂梨薫, 勝川由美, 水野祥子, 臼井雅美, & 鍋田美咲. (2014). 産後退院後の母親が望む支援 4 ヶ月未満の乳児をもつ母親の選好から. *関東学院大学看護学会誌*, 1(1), 16-24. Retrieved from <https://library.kanto-gakuin.ac.jp/e-Lib/topmnu.do>

佐藤郁哉. (2008). *質的データ分析法—原理・方法・実践* (pp. 33-58). 東京: 新曜社

佐藤桂子, 石塚恵, 大庭幸, 福地さり, & 磯山あけみ. (2011). 産褥期の母親に関わる助産師

- の意識. *日本看護学会論文集: 母性看護*, 41, 71-73. Retrieved from <http://www.nurse.or.jp/>
- 佐藤喜根子. (2006). 妊産褥期にある女性の不安の程度とその要因. *日本助産学会誌*, 20 (2), 74-84. Retrieved from <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjam/-char/ja/>
- 猿田了子. (2015). 妊婦が家庭訪問に求める産後ケアの調査と実施. *助産師*, 69(1), pp. 42-44.
- 健やか次世代育成総合研究事業研究班. (2015). *健やか親子 21 (第2次) について*. Retrieved from <http://sukoyaka21.jp/sub.html>
- 鈴木浩子. (2014). 母親の「育児困難」の概念分析. *日本保健科学学会誌*, 17 (3), 127-134. Retrieved from http://www.health-sciences.jp/index.php?option=com_content&view=category&id=20&Itemid=23
- 鈴木修治, 庄子俊江, & 田崎香菜子. (2010). 仙台市泉区内における妊婦を対象とした意識調査. *厚生指標*, 57 (12), 13-18. Retrieved from http://www.hws-kyokai.or.jp/121backnumber_1.html
- 島田三恵子, 杉本充弘, 縣俊彦, 新田紀枝, 関和男, 大橋一友, ... 盛山幸子. (2006). 産後1ヵ月間の母子の心配事と子育て支援のニーズおよび育児環境に関する全国調査「健やか親子21」5年後の初経産別、職業の有無による比較検討. *小児保健研究*, 65(6), 752-762.
- 汐見稔幸. (2003). *世界に学ぼう！子育て支援 デンマーク・スウェーデン・フランス・ニュージーランド・カナダ・アメリカに見る子育て環境* (p. 39). 東京: フレーベル館
- 高橋睦子. (2015). *ネウボラ フィンランドの出産・子育て支援* (p.12). 京都: かもがわ出版
- 武田江里子, 弓削美鈴, & 小林康江. (2015). 知っておくことで育児のしやすさにつながる産後1ヵ月時の母親の気持ち グループインタビューによる母親の気持ちの抽出. *日本母性看護学会誌*, 15 (1), 18-25. Retrieved from <http://bosei.org/kaishi3.html>
- 寺坂多栄子, & 岡山久代. (2015). 妊娠末期・産褥早期における産後うつ予防の保健指導の効果. *母性衛生*, 56 (1), 87-94. Retrieved from <http://www.bosei-eisei.org/gakkaishi/index.php>
- 渡部郁子, 門脇真澄, 藤原恵美子, & 原田トミ子. (2010). 里帰り分娩の実態とソーシャルサポートの検討. *日本看護学会論文集: 地域看護*, 40, 107-109. Retrieved from <http://www.nurse.or.jp/>
- Weiss, C. (1998). *Evaluation: Methods for studying programs and policies*, 2nd ed.. Upper Saddle River, NJ: Prentice Hall, 130.

- World Health Organization [WHO]. (2013). *Counselling for maternal and newborn health care: A handbook for building skills* (SLBM: 978 924154762 8). Retrieved from http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/44016/1/9789241547628_eng.pdf?ua=1
- 八重樫牧子, 小河孝則, 田口豊郁, & 下田茜. (2008). 乳幼児を持つ母親の子育て不安に影響を与える要因 子育て不安と児童虐待の関連性. *厚生指標*, 55 (13) , 1-9. Retrieved from http://www.hws-kyokai.or.jp/121backnumber_1.html
- 安田節之. (2011). *プログラム評価 対人・コミュニティ援助の質を高めるために* (pp.40-43). 東京: 新曜社
- 横山美江. (2015). フィンランドの母子保健システムとネウボラ. *保健師ジャーナル*, 71(7), 598-604.
- 吉海歩実, 薬師地仁美, 嶋田雅子, 吉村沙耶佳, 花口裕美, 林田桃子, . . . 中塚幹也. (2015). 育児中の母親における産後ケア事業への意識. *岡山県母性衛生*, 31 ,55-56.